

平成26年2月10日

各 位

公益財団法人食の安全・安心財団  
理事長 唐木 英明

## 第13回 食の安全・安心財団意見交換会開催のご案内

### 『食と放射能を考える意見交換会～ふくしまは、今～』

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による東京電力福島第1原子力発電所の事故は、広範囲の地域が放射性物質に汚染されるという深刻な事態を招きました。この放射性物質による汚染は原発周辺地域へ直接的な影響を与えるとともに、農産物への汚染は食について消費者に大きな不安を与えることとなりました。

震災から3年目を経過し、食品への汚染に対する消費者の不安は、生産地で行われている詳細な検査結果が判明するとともに落ち着きを取り戻し、福島の生産者も復興に向けて力強く歩み始めています。しかし、生産物の価格は震災以前の水準に回復するまでには至っておらず、また、生産者は自主的な検査を要求されているなど、いまだ、福島の生産者はその現実と向き合わざるを得ない状況にあります。

食の安全・安心財団では、これから消費者、生産者、事業者は、食のリスクにどのように向き合い、どのようなリスク管理が適当なのか、どうすれば食の安心が得られるのか、これまでの経過と現状を踏まえて、福島の生産者をお招きし、食に関わる幅広い関係者の皆様と、意見を交換する会を開催いたします。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

#### 記

1. 日時 : 平成26年2月28日(金) 13:00~15:00(12:30開場)

2. 会場 : 「ハービスホール小ホール」

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA B2F

3. 内容

#### 【1】講演

① 「コープふくしま陰膳調査から考えられること」(仮題)

野中 俊吉 氏 (生活協同組合コープふくしま専務理事)

② 武藤浩善氏 (株式会社喜多方キラリファーム23代表取締役)

③ 鈴木孝子氏 (有限会社鈴木農園取締役)

④ 穴戸里司氏 (JA 伊達みらいあんぽ柿生産部会部会長)

⑤ 伊藤潤子氏 (生活協同組合コープこうべ元理事)

⑥ 流通関係者 (予定)

## 【Ⅱ】パネル討論 及び 会場との意見交換

〔コーディネーター〕 唐木 英明 （公益財団法人食の安全・安心財団理事長）

4. 申込方法：別紙申込用紙を FAX 又はメールで、2月25日（火）までにお申込み下さい。  
FAX:03（5403）1280      メール：[info-anan2010@anan-zaidan.or.jp](mailto:info-anan2010@anan-zaidan.or.jp)

ご参加いただける方には特段連絡等いたしませんので、当日そのまま会場へお越しください。

5. 参加費 無料

6. 連絡先 ○公益財団法人食の安全・安心財団    TEL:03-5403-1064  
担 当：森川、事務局長 中村啓一

以上

## 【会場へのアクセス】

「ハービスホール小ホール」



### 【最寄駅】

- 阪神梅田駅(西改札)より徒歩 6分
- 地下鉄四つ橋線西梅田駅(北改札)より徒歩 6分
- JR 大阪駅(桜橋口)より徒歩 7分
- JR 東西線北新地駅(西改札)より徒歩 10分
- 地下鉄御堂筋線梅田駅(南改札)より徒歩 10分
- 地下鉄谷町線東梅田駅(北改札)より徒歩 10分
- 阪急梅田駅より徒歩 15分

第13回食の安全・安心財団意見交換会 開催のご案内  
『 食と放射能を考える意見交換会～ふくしまは、今～ 』

参加申込書

参加者のお名前	社名または所属団体名	役職名

(消費者の方は、ご所属の団体名があれば、その団体名をご記入ください)

☆ご連絡先

恐れ入りますが、こちらから連絡する場合がございますので、下記にご連絡先をご記入ください。

ご担当者 \_\_\_\_\_

所属・役職名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_